

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市こども体育館・宝が池公園少年スポーツ広場の運営について

京都市こども体育館及び宝が池公園少年スポーツ広場は、子どもたちの健全育成を図るために開設し、児童スポーツの機会提供に取り組んでいます。

施設の主な取組（概要）

【こども体育館】

1 施設規模

- ・ アリーナ 816㎡
- ・ 観覧席 75席（内車椅子利用者用観覧席5席）他

2 開館時間

- ・ 午前9時～午後6時（※1月1日～1月3日、12月29日～31日を除く）

3 利用料金（2時間当たり）

- ・ 平日：4,700円、土日祝日：5,640円

※ 利用区分は2時間単位、子ども団体は無料（「団体登録」が必要）



こども体育館 HP

【宝が池公園少年スポーツ広場】

1 施設規模

- ・ グラウンド 約7,400㎡

2 開館時間

- ・ 午前9時～午後6時（※1月1日～1月3日、12月29日～31日を除く）

3 利用料金

- ・ 無料（利用は子ども団体に限る）



宝が池少年スポーツ広場 HP

施設の利用状況（概数：令和6年度実績）

- ・ 利用人数 約41,400人

施設運営に関する支出・収入（概数）

利用者1人当たりには換算すると、年間の支出は750円（総額：3,100万円）、こども体育館使用料などの収入は約40円（総額175万円）です。この他、施設を利用しない方も含めた、市民の皆様からの税金を活用し、運営しています。

<支出：750円（総額3,100万円）>

人件費 580円	運営費 170円
-------------	-------------

<収入：40円（総額175万円）>

修繕費、清掃費、設備保守点検費等

こども体育館 使用料 30円	その他収入 10円	差額710円 ← 市民の皆様からの税金を活用 →
----------------------	--------------	-----------------------------

※端数調整の都合上、合計が一致しない場合がある。